



募集相談員だより

◆編集・発行◆
陸上自衛隊西部方面總監部
人事部募集課
熊本市東区東町1-1-1
TEL 096 (368) 5111

令和2年度募集成果

令和2年度の募集について

募集相談員の皆さまには、日頃から自衛官募集に關して自衛隊、特に地方協力本部へのご支援・ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

昨年度は、新型コロナウイルスの感染拡大により、人が集まるイベントが実施できず、予定していた募集対象者への広報活動を一部中止したり、採用試験を延期するなど、募集活動に大きく影響を受けました。

そのような中であって、各地方協力本部の広報官は、感染防止対策を万全にして、募集対象者が不安を感じるような環境づくりに努め、オンライン説明会やWeb応募など、新しい試みを進めてまいりました。

又、募集相談員の皆様におかれましても、人との接触が制限される中、志願者情報の提供など、積極的なご協力をいただき、令和2年度についても、九州・沖縄から多くの優秀な人材を自衛隊に入隊・入校させることができました。ありがとうございました。

令和2年度 自衛官募集活動の紹介

令和2年度も方面總監部の募集活動として、様々なイベントを実施してまいりました。その一部を紹介いたします。



その他、体験搭乗、体験航海などを可能な限り実施いたしました。各イベントに参加された方々は、自衛隊を理解していただけたものと確信しております。

募集相談員の体験談



募集相談員として

宮崎県募集相談員 澤田 信吾

平成27年2月宮崎地方協力本部都城地域事務所で定年を迎え、お世話になった自衛隊に少しでも恩返しのできないかと思い、翌年7月に募集相談員を拝命しました。

現役時代で一番苦労したことは、隊員数の充足不足により一人で複数の仕事を兼務し、大変過酷な勤務をしていたことです。

私は募集相談員として、自身の経験を活かした広報官へのアドバイス(激励)や現在の勤務先社員、顧客、友人等に自衛官の素晴らしさと働き甲斐(やりがい)をPRして多くの志願者を募る活動を行っています。

また、小学生の登校、地域住民のウォーキング経路である自宅前に、そこを通る生徒たちが数年後、自衛官になる志を持つことを期待して、自前で自衛官募集ポスター専用掲示板を設置しました。

これからは元自衛官の募集相談員として、自衛隊と相談員とのパイプ役となり、募集相談員同士の親睦と連携を図り、宮崎県の優秀な人材が自衛官を志すように微力ながら協力していきたいと思っています。

広報官からの一言

都城地域事務所 河野曹長
自宅敷地内に募集広報用看板を自ら作成、設置して募集広報に多大な貢献をされている方です。



募集相談員として

枕崎市募集相談員(知覧分駐所) 山下 ルミ子

私は鹿児島県枕崎市を担当する募集相談員です。

枕崎周辺には基地や駐屯地は無く、自衛隊を身近に感じる人が少ない地域です。まず私がやらなければならない事は地域の方に自衛隊を知ってもらい、活動に理解を示してもらい、自衛隊に親しみを持ってもらうことです。

そこで募集対象者だけではなく幅広い世代の方へ積極的に情報発信を行っています。保育園や学校、企業等に防災講話や部隊見学の提案を行い、私自身も自衛隊のイベントへ参加し部隊の方々に身近に感じることのできる人々に自衛隊の魅力発信できるのではないかと考えています。試行錯誤しながらではありますが活動を継続することで少しずつ地域の方から募集対象者の情報提供や講話の依頼も増えてきました。幼児や小学生もいざれ募集対象者となります。これからは将来の選択肢に自衛隊を加えてもらえる様に種時を続けていこうと思います。

今春、長女が海上自衛官となりました。合格通知を目にするまで心配や不安もありました。これからはその気持ちを忘れずに入隊希望者やご家族に寄り添える募集相談員を目指します。

広報官からの一言

知覧分駐所 広報官 2等陸曹 森 建太郎
平成31年から枕崎市の自衛官募集相談員を委嘱され明るく自衛隊愛のある方々で積極的に知人への自衛隊の紹介・アピールやイベントへの参加を通してご活躍されています。



募集相談員の体験談

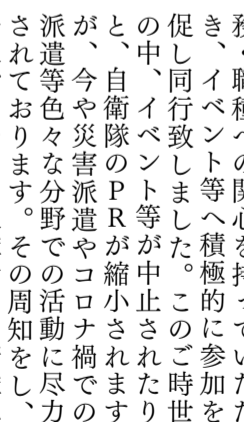
仲尾 ちあき

募集相談員として3年目を迎えました。最初の活動としては、学生へ国防について理解いただく事、次に自衛隊の職務を理解いただく事でした。

外見は陸・海・空共に「格好良い」との最初の受け方ですが、任務・職種への関心を持っていただき、イベント等へ積極的に参加を促し同行致しました。このご時世の中、イベント等が中止されたりと、自衛隊のPRが縮小されますが、今や災害派遣やコロナ禍での派遣等色々な分野での活動に尽力されており、その周知をし、一人でも多くの入隊者と自衛隊への理解を高めていく事を課題としております。

一人一人に寄り添い入隊への希望や魅力を伝えていく事が大切な活動と思っております。

教育隊で日々訓練に励んでいる



広報官からの一言

名護募集案内所 長嶺2曹
国防、自衛隊に理解があり、積極的に勉強会へ参加。適齢者の勧誘・紹介を行い、行政との懸け橋としても活動していることも頼りになる相談員です。



自衛隊の良き理解者として

長崎県西海市西彼町募集相談員 永田 清昭

私は、長崎県西海市西彼町で接骨院を営む傍ら、西海市柔道協会理事長、長崎県教育委員会(学校安全体制に関する事業)等を行うとともに、警察モニターや警察協議会、青少年育成及び町の防犯に寄与して参りました。

そんなある日、自衛官の方と出会うきっかけがあり、自衛隊の活動について様々な話を聞いた時、この街では自衛官の姿をほとんど見ないなと思うのと、突然何が起きるかわからない時代に、国防を担う自衛隊に何かできないかという思いで、平成15年6月、募集相談員の委嘱を受けました。

私達の町には、部隊や基地がないため自衛隊に対する関心が低く、何かと募集が困難な環境ですが、地域での活動を通じ小学校から高校生に至る子供達と保護者と触れ合う機会が多く、自衛隊の活動内容やいざという時には危険を顧みず、我々の生命を守ってくれる事など自衛隊の魅力をよくの方に説明し、毎年2、3名の入隊者を輩出して参りました。

しかしながら、志願者が全て入隊まで繋がるには限りません。時には志願者すら獲得する事が出来ない年もありますが、数年後には必ず自衛隊に興味を持ち、国防のために入隊してくれる子供たちを育てています。

年々厳しくなる募集環境の中、今年度も7月から募集最盛期を迎えますが、引き続き、募集相談員として琴海地域事務所との連携を図り、一人でも多くの情報提供並びに志願獲得に微力ながら貢献させて頂きたいと思っております。

最後に全国の募集相談員の皆様お互いに力を合わせ頑張りましょう。



広報官からの一言

永田様は長崎県少年補導員連絡協議会副会長を始め22の役職を持ち、幅広い人脈と人望を基に地域の安心と青少年育成活動に精力的に取り組まれています。

募集相談員の体験談

募集相談員としての活動について

福岡県募集相談員 橋口 秀子



私は、ジブラルタ生命保険で仕事をしている繋がりで自衛隊の皆様との深いご縁を頂いております。北九州自衛隊協力会に入会して11年、自衛隊募集相談員を拝命し、早3年が経過いたしました。何よりも大切な国防を担って頂いている皆様には、いつも深い感謝と尊敬の気持ちで一杯です。広報官の皆様は、自衛隊では営業部隊、いわゆる自衛隊の顔です。そんな広報官の皆様は私の営業ノウハウを話して欲しいとの依頼があり、大変緊張しましたが、1時間、精一杯お話をさせて頂きました。

また、仕事柄、学校の先生のお客様が多いので、管理職や進路の先生方と広報官との懸け橋になることが出来ればと思っておりました。実際に私の担当高校を広報官の山下さんと訪問しましたが、さすがは山下さんです。既に校長先生や進路指導の先生としっかりとした関係を築いておられました。私は、自衛官募集の為に少しでも早い時期、小学生の頃から自衛隊に馴染んでもらうことが大切だと思っております。今後も微力ではありますが、募集のお手伝い出来るように、多方面への情報発信に努めて参ります。隊員皆様とご家族のご健康とご多幸をお祈りしております。

広報官からの一言

北九州出張所 山下曹長
保険外交員の経験が活かされた勧誘技術などはとても良い見本となり、広報官の自衛官募集活動に役立っています。



募集相談員として

佐賀県募集相談員 古川 清春



令和元年7月1日より募集相談員の委託を受けて約2年が過ぎようとしています。令和2年度は、コロナで始まりコロナで終わってまいりましたが一日も早い終息を心より願っております。

私は現役自衛官の頃、広報官として約6年間佐賀地連(現在の佐賀地方協力本部)に勤務しておりました。平成の時代であり社会の景気も良く、なかなか自衛官を希望する者がおらず、少子化で高生も少なくなっており募集が困難な時代でした。ある高生の自宅を訪ねた時「大学に進学したいけど家庭の事情により就職を考えている」と話を聞き、私自身も以前、自衛隊で勤務しながら大学へ通学した経験があり、この内容を話したところ夜間大学への進学と自衛隊への入隊を決定されました。その後入隊され、夜間大学も無事卒業されて陸曹となり、佐賀地方協力本部でも勤務された後、現在は部隊に戻り元気に勤務しております。

現在、新型コロナウイルス禍の中、募集広報を担当されている広報官の皆様は、厳しい状況下の中での募集広報活動ではあると思いますが、健康に留意され職務に邁進されますよう祈念申し上げます。私は、募集相談員として対象者やご家族に対して心のこもった説明を行い優秀な人材の確保に尽力をしていく所存です。



広報官からの一言

古川さんは、人柄も大変さくさくで、募集対象者の情報を提供いただくなど協力いただいております。

募集相談員として

大分県募集相談員 後藤 正軌



令和2年度より大分県杵築市担当の募集相談員として活動しています。これまでは、自衛隊の一ファンとして、家族を連れ、各地の陸自駐屯地祭や、空自航空祭、海自護衛艦一般公開等のイベントを楽しんでいました。その際に接した自衛官の皆様は真摯な態度に憧れ、長女も自衛隊を志すようになり防衛大学校に入校する運びとなりました。また、その時に自衛隊大分地本の方に大変お世話になり、これを縁として募集相談員の委嘱を受ける事となりました。

現在、毎年の様に起こる災害に対する支援活動、尖閣諸島周辺海域における中国公船による領海侵犯問題等により、自衛隊の皆様への期待は益々高まっています。そのような中でも、自衛隊の人員不足のニュースは枚挙に暇がありません。「組織は人なり」いくら、素晴らしい防衛装備品を持っていても、運用する人材に恵まれなければ宝の持ち腐れです。国民の皆様は、黙して語らぬ自衛官の皆様のおかげで、募集相談員として、自衛隊の素晴らしさを伝え、国防の熱き思いに燃える若人のスカウトに微力ながらお手伝いをさせて頂く所存です。

余談ですが、大分県杵築市は連合艦隊司令長官、豊田副武(とよだそえむ)海軍大将の出身地です。大分県出身の統合幕僚長の誕生を夢見て募集相談員活動を続けていきたいと思っております。

広報官からの一言

別府所 赤嶺2曹
日蓮宗妙経寺住職の後藤氏は、明朗で親しみやすい方で日々「豊後の小京都」城下町杵築にて積極的に活動頂いています。



募集相談員になって

玉名地区募集相談員 松村 純一



私は、自衛隊退職後、父親がやっていた募集相談員を引き継ぎました。私が広報官として募集業務をやっていた頃に比べますと、募集対象者が減少しており、一昨年度、自衛官候補生に至っては、年度末まで募集をかけていたと聞き、大変な募集難になっていることに驚かされました。

その中で自衛隊熊本地方協力本部の皆様は、常に目標達成に向け尽力されており、その活動は本当に素晴らしいことだと思っております。私事になりますが、私の甥も自衛隊生徒から入隊し、早や二十数年になります。現在、目達原に勤務しており、正月又はお盆に一度会うくらいです。息子たちは後継ぎできませんでしたが、孫に期待をしつつ、今後微力ながら一人でも多くの方に自衛隊の素晴らしさを魅力を伝えていくとともに、体の続く限り隊員募集のお手伝いをさせて頂きたいと思っております。



広報官からの一言

本部「募集課」及び玉名地域事務所で広報官勤務を歴任された自衛官OBであり、非常に心強い相談員さんです。

新隊員の紹介



陸上自衛隊十七期一般曹候補生課程 (第十九普通科連隊) 2等陸士 高津 大平

私が自衛隊に入隊したきっかけは、福津市の募集相談員の井上さんのお話を聞いたことでした。高校を卒業して大学に進学した私は、新たな学生生活に胸を躍らせていました。しかし新型コロナウイルス感染症予防のためオンライン授業が大半でした。一人で考える時間が増え、今の自分を考えました。

「自分が本当にしたいこと」は何かと考えた時、小学生の時の夢であった自衛隊が気になりました。私は地域バレーボール大会などでお世話になり、ご息が入隊されている井上さんにお話を伺いたくなりました。実際の自衛官の仕事について、お宅でお話を伺いました。井上さんは、「息子は自衛隊に行つて、すごく楽しんでる。」と話して下さいました。私は更に知りたくなり、すぐに広報官を紹介して頂きました。井上さんも広報官の方も親身に相談に応じていただき、入隊までとても心強かったです。

今は教育隊で集団生活をしながら様々な訓練を受けて、毎日が充実し、とても楽しく感じています。進路に悩む私に自衛隊を紹介してくださった井上さんに感謝し、一人前の自衛官になれるよう精いっぱい頑張ります。



入隊前



入隊後

父母の声



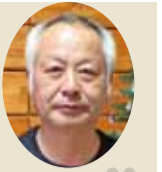
私の息子は、令和2年3月に一般曹候補生として陸上自衛隊に入隊し、現在は大分県の玖珠駐屯地の機甲科の部隊に配属され、職務に邁進している様です。

就職活動中の息子は、当初は、自衛隊という選択肢は無く、地元自動車製造工場への入社を希望していました。ある日、私はテレビで自衛隊の特集番組を目にし、息子に「自衛隊に入るのどうか？」と勧めました。

すると息子は、少しずつ興味を持ち始め、後日、大分地本宇佐地域事務所足を運びました。担当者の方から職種や任務、宿舎での生活等について、熱心に分かり易く説明して頂き、息子に入隊したいという気持ちが湧き始めた様でした。その後も何度か地域事務所を訪ね詳しい説明を聞き、その度に入隊するという意志が強くなり揺るぎないものになりました。自衛隊は規律や体力面で厳しさを求められる職業だと思いましたが、息子は、体を動かすのが好きで、高校の部活動ではバスケットボールを頑張っていましたので、厳しくても諦めずに克服していきけるのではないかと私は、思いました。

現在はコロナ禍で、息子は帰省できないので、少ししかやりとりはしていませんが、やり甲斐を持って職務に励んでいる様子が感じられて嬉しく思っています。

今後自衛隊としての誇りや、諸先輩や同僚の方達のおかげで日々勤務が出来ているという感謝の気持ちをもち、社会人としてさらに成長してくれることを期待しています。



息子の自衛隊という
選択に悔いなし

大分県宇佐市 木部 博則

募集相談員の体験談



募集相談として

宮崎県募集相談員 湯浅 直義

私は、この言葉が好きです。「守りたい人がいる。あなたの意志をこの国の力に」。平成14年に募集相談員に委嘱され、宮崎募集案内所管轄の宮崎支部の相談員となり活動しています。

活動内容は、地域内で自衛隊に興味を持って中高生や保護者に対し「国防を担う自衛官、災害時に救助活動に活躍の自衛官」を説明して、「自衛官になろうか、試験を受けてみようかな」と関心を持った方を広報官へ紹介や市役所や公民館の掲示板等へ自衛官募集ポスターの掲示依頼をするなどです。また、平成16年からは宮崎県募集相談員会の事務局長として、会の運営や協力本部募集課、会長、各支部会長と連絡調整業務をしています。

昨年に引き続き、新型コロナウィルス感染拡大のため、諸行事が縮小、中止となる中、募集業務は一層厳しくなると思っています。宮崎支部では毎年、宮崎八幡宮にて祈願祭を実施しています。



宮崎募集案内所 木幡曹長

が、募集目標達成を祈願する宮崎募集案内所員の姿を見ると私たち募集相談員は、なお一層の活動をしなくてはと強く思います。

今後も募集相談員として微力ながら宮崎県の募集目標達成のため協力したいと思います。

宮崎募集案内所 木幡曹長

持ち前の明るさとガッツあふれる人柄で平成14年委嘱以来、精力的に活動して頂いています。



募集相談員の活動として

伊佐市募集相談員(国分地域事務所) 池袋 靖彦

30年間の自衛官生活に終止符、伊佐市にて募集相談員の委嘱を受けました。自衛官の魅力が言葉だけでは伝えられないことを実感しております。人生を振り返ると、「誇りを持って人生を尽くせる仕事」、「人間を育ててくれる職場」と胸を張って公言できます。

自分の経験談だけでは、募集対象者の心を動かすことは困難であります。特に伊佐市に自衛隊の駐屯地・基地がなく、自衛官に接する機会も、活動を目にする事も少ない地域において、自衛官を志す若者の確保は困難を伴います。この状況で、毎年1〜2名の志願者を確保しているのは、広報官の努力の賜物です。

さて、市制10周年を記念し、小学4年生を主対象とした「私の夢」寄書が公表され、「憧れる職業・将来希望する職業」の項目では、公務員系では「教師・警察官・消防士」が複数、「海上保安官」が1人という状況で、「自衛官」という職業がありませんでした。私は衝撃を受け、これを契機に、身近で頼り甲斐のある存在である自衛



国分地域事務所 広報官 1等海曹 坂元 謙二郎

官のイメージを定着させていきたいと思えます。

若人の人生選択の岐路に立ち会える貴重な機会に感謝しつつ、国・国民に貢献できる自衛官の魅力を、いかに伝えられるか自問自答しながら任務に邁進しております。

池袋靖彦さんは、平成29年から伊佐市の自衛官募集相談員を委嘱されました。隊友会伊佐支部長でもあり、普段から温厚な人柄で、募集に関し

ては、いつも気に掛けてもらい、出身校である大口高校で防災講話が実施される時には、一緒に参加をして頂いています。



募集相談として

石垣市募集相談員 玉代勢 光子

私は平成24年に募集相談員に委嘱されて8年目を迎えて、現在沖縄県石垣市で活動させて頂いております。

高校生の親御さん達から相談を受けるところでしょうか？という声をよく耳にします。(そんなことないですよ)

地域の若者が入隊し2、3か月後に再会すると、顔立ちが凛々しく、体つきも逞しく、精神面も強くなっている、日々精進し成長していく様子がとても良く分かります。そんな若者を拝見していると頼もしく、また、その若者たちが次世代を担い、国と地域を守り続けている事に自衛隊の必要性を強く感じています。今、沖縄県の尖閣諸島では日夜必死になって国の為に海域を守っているニューズに接した時、その活動に感動せずにはおられません。

今後パイプ役として、若者が少しでも自衛隊に興味を持ち、国の生命と財産を守るという誇り高き仕事に関心を持って頂けるように、地域の相談員として微力ではありますが連携を密にし、活動に協力していきたいと思えます。

石垣出張所 1等陸曹 儀間 朝栄

石垣市募集相談員の玉代勢光子氏を紹介いたします。

玉代勢氏は、石垣市出身で職業は、郷土料理店及びそば教室の経営を長年しており地元では有名な方です。また、八重山防衛協会女性部(2代目女性部長)、石垣市女性防火クラブ、女闘牛士として知名度も高く、多くの募集情報を提供するなど積極的に活動していただいている相談員です。



被爆地長崎市での自衛官募集活動

長崎県長崎市小島中学校区募集相談員 丸勢 廣行

全国の募集相談員の皆様、日々の募集活動お疲れ様です。

私は、募集相談員として長崎市の小島中学校区を担当しております丸勢と申します。

元陸上自衛官であり、平成7年から2年間、長崎募集案内所長としても勤務させていただきました。長崎市は被爆地ということもあり、自衛官募集の厳しさは、募集案内所長の頃からの課題で、今現在も厳しい募集環境に変わりはありませんが、このような経験から少しでも皆様のお役に立てればと思ひ、今回寄稿させていただきました。

私の募集活動は、志願にすぐに繋がるようなものばかりではありませんが、今後も活動する地域の特性を踏まえ、焦らずに将来を見据え、募集案内所と協力しながら自分のできる範囲での活動に心掛けていきたいと考えております。

最後に、全国の相談員の皆さん、お互いに無理をせず自分のできる募集活動を頑張ってくださいませ。

自衛隊長崎地方協力本部長崎募集案内所 准陸尉 赤波江 真治

丸勢さんは、元募集案内所長としての経験を活かし、長崎市内において、縦横無尽に募集活動に励む、転んでもただでは起きない頼りがいのある大先輩です。



自衛隊長崎地方協力本部長崎募集案内所 准陸尉 赤波江 真治

学校関係者の声



熊本県立松橋高等学校
進路指導部 公務員担当
宮部 卓武

本年度本校では、自衛隊熊本地方協力本部宇城募集案内所のご協力をいただき、公務員を志望する2年生を対象に職業説明会を開かせていただきました。

この説明会では、生徒のために自衛隊広報官と別に陸上自衛隊に勤務している本校卒業生である若年隊員も一緒に来校してくれました。私は今年赴任したばかりなので、今回が初対面でしたが説明時の自信を感じる佇まいや凛々しさから、日頃の訓練や職務に誠心誠意を持って取り組んでいるのだろうと感じ取ることができました。

説明会では、自衛隊熊本地方協力本部宇城募集案内所広報官の方に、自衛隊という職業について、仕事の内容ややりがい等をお話しいただきました。若



年隊員からも日々感じていることなどのお話をいただきました。生徒の感想では、「今まで自分が思っていた自衛隊という職業の見方が変わった。」「自衛隊について知っていた知識は一部であり、知らないことが多くあった。」「自衛隊への興味が高まった。」「今回の説明会を通して、自衛隊という職業への認識の変化と前向きに考えることが書かれていました。生徒たちにとって、自衛隊について理解を深め、自身の進路を含めた受験への目標意識を高める貴重な機会だったと思います。」

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止により、活動に制限がありますが、生徒の職業意識を高めるための機会をこれからも模索していきたいと思っております。今後ともご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

自衛隊OBの活躍

私は2019年3月に一任期満了で自衛隊を退職しました。その後、5月に西鉄バス佐賀に入社しました。入社式を終えた翌日から福岡県大野城市にある西鉄バス教習所で約一か月間、合宿研修を受けました。私他に同期が2名おり、共に学科教習や実技教習を一般路上などで受講しました。その後は配属先である佐賀営業所に戻りました。

佐賀営業所は路線バスや高速バス・スクールバスを運行していますが、入社してからの二年間程は基本的に路線バスを運行することとなっています。

最初に指導員の付き添いの元、お客様がいない状態で佐賀〜久留米間の二路線の道順やバス停留所の位置などを覚える実習を二〜三か月間実施しました。その後は一人で運行し現在に至っています。



西鉄バス佐賀
深堀 俊貴

この仕事を選択して良かったと思う事は、毎日いろいろなお客様を乗せて楽しく運行し、やりがいがあることです。朝早くから夜遅くまでの勤務はつらいと感じることもありますが、まだ入社して2年、これからの仕事で頑張っていこうと思っています。



令和3年度募集の説明

令和3年度の募集について

今年度もコロナ禍での活動となり、引き続き感染拡大防止の処置を徹底した募集活動が不可欠となります。最近では、WEB応募やSNSを活用した募集に対応する必要があり、西部方面総監部をはじめ各地方協力本部でも工夫を凝らした取り組みや自衛隊に興味を持っていただく記事を配信していく予定です。

雇用環境については、昨年同様厳しい状況が続くといった報道が多くなされています。このような環境においては、公務員の志願者が増加する可能性があり、自衛隊の魅力についてより多くの人に知っていただく機会となります。自衛隊としてのやりがいや処遇面(衣食住完備、福利厚生充実、様々な資格が取れる、任期満了退職後の進学支援etc.)など積極的にPRし、一人でも多くの若者に自衛隊を志してもらえよう取り組んでまいります。また、近年、女性の活躍推進が図

られ、自衛隊においてもほぼすべての職種で女性自衛官が活躍できるようになりました。災害派遣や国際任務の現場で活躍する女性自衛官も増加しています。今年度においても、多くの女性の採用ができるよう取り組んでまいります。最後に、昨年度から自衛隊候補生の採用試験において、WEB試験を導入しており、各地域の新型コロナウイルスの感染状況などに応じて実施しております。詳しくは、最寄りの地方協力本部へお尋ね下さい。

採用試験について

各試験会場において、新型コロナウイルス感染拡大防止処置(受験者の距離確保)を行うため、例年と試験会場が異なる場合がありますので、地方協力本部の広報官に確認下さい。

採用人員について

令和3年度の採用人員につきましては、決定次第、自衛官募集ホームページ等でお知らせします。

(参考)

図一1 自衛官候補生(令和2年度 全国採用人員)

男子	女子
約4950名	約1330名

図一2 一般曹候補生(令和2年度 全国採用人員)

陸	海	空
約4000名	約1500名	約1000名

図一3 各種目(令和2年度 全国採用人員)

種目		採用人員	種目		採用人員	
幹候	一般	約320名	高等工科学校生徒	一般	約260名	
	大卒	約40名		推薦	推薦	約90名
	院卒	約25名			推薦	推薦
歯科・薬剤		約25名	総合選抜	総合選抜		約50名
医科・歯科・技術幹部		約25名		一般(前)	一般(前)	約300名
貸費学生		別示	防衛大学校学生		推薦	約130名
航空学生		約150名			総合選抜	約50名
防衛医大	医学科学生	約85名		一般(前)	一般(前)	約300名
	看護学科学学生(自衛官候補看護学生)	約75名				

令和3年度募集広報イベントの紹介

今年度も新型コロナウイルス感染防止対策を万全に行い、募集広報を実施いたします。感染状況によっては、急遽中止となる場合がありますので、詳しくはお近くの地方協力本部へお問い合わせください。

7月下旬〜8月上旬:3自衛隊統一募集広報(北部九州、南部九州、沖縄地区) 体験搭乗、体験航海(実施時期:各地方協力本部計画)

Instagramの紹介

方面総監部募集課として、各地方協力本部から提供を受けた写真等を定期的に掲載するようInstagramを開設いたしました。是非フォローをお願いいたします。



@jgsdf_wa_rec

おわりに

地方協力本部や広報官は、日々工夫を凝らした募集広報を実施しており、将来有望な若者を自衛隊へ入隊させていきます。TV、インターネット、各種メディアにおいて自衛隊の特集が多数組まれるなど、国民の自衛隊への関心はこれまで以上に高まっています。募集相談員の皆さまにおかれましても、引き続き感染予防を万全にしつつご協力をよろしくお願い申し上げます。